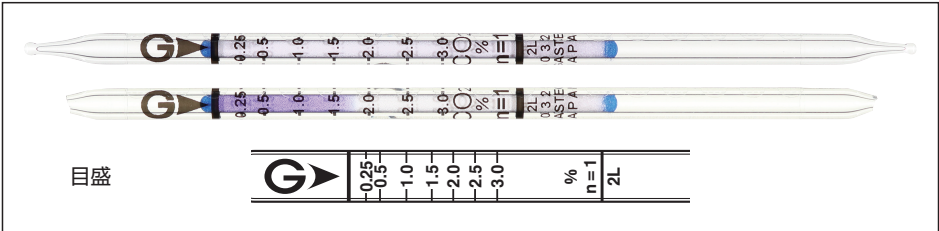


二酸化炭素 CO₂

No.2L

Carbon dioxide



仕 様

測定範囲	0.13 ~ 0.25 %	0.25 ~ 3.0 %	3.0 ~ 6.0 %
吸引回数	2回 (200mL)	1回(基準) (100mL)	1/2回 (50mL)
係 数	1/2	1	2
測定所要時間	3 分	1.5 分	45 秒

検知限度： 0.025 % (2回吸引)

変 色： 白色 → 紫色

温・湿度補正： なし

有効期間： 36 か月

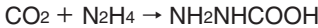
変動係数：

	CV=10%	CV=5%
	目盛範囲の1/3	目盛範囲の2/3

(CV：変動係数 = σ : 標準偏差 ÷ 平均値 × 100)

反応原理

二酸化炭素によりヒドラジンが酸化され、指示薬は紫色を呈する。



干渉ガス

ガ ス 名	共存濃度	干 渉	単独の場合
アミン類		影響しない	変色しない
アンモニア		影響しない	変色しない
一酸化炭素		影響しない	変色しない
塩化水素、塩素		影響しない	変色しない
窒素酸化物		影響しない	変色しない
二酸化イオウ		影響しない	変色しない
有機ガス		影響しない	変色しない

校正用ガス

高圧ガス容器詰法